

大阪府万博接遇推進本部会議

《第1回議事概要》

- 日 時：令和7年4月1日(火)11:30~12:00
- 場 所：大阪府庁本館 大阪府議会第1委員会室
- 出席者：資料1のとおり

【儀典長】

- 12月20日に大阪儀典室が設置されて以降、あっという間に月日が過ぎ、目の前に万博が迫ってきた。賓客の方々に対する接遇については、事務的に各部局間と調整させていただいているところだが、改めて、来阪情報の把握や会場内外での対応など、一連の接遇の流れについて、改めて認識を共有したい。
- 大阪が注目される何十年に一度の大きな機会。大阪府として最高のおもてなしをし、かつ大阪の成長発展のために少しでも寄与できるよう万全を期していきたい。そのためには、関係各部局全体の連携が非常に重要。この場を借りて皆さんのご協力をお願いする。

(大阪儀典室長より資料説明)

【知事】

- いよいよ万博の開幕まであと12日となった。万博には世界中の国々から多くの国家元首や政府の首脳が来阪をされることになる。賓客の方々へおもてなしをすることは、大阪の魅力を発信する絶好の機会。しっかり対応をお願いしたい。
- また、天皇皇后両陛下および秋篠宮皇嗣同妃両殿下がお出ましになる。これは国家プロジェクトとして非常に大切。万全の準備をお願いする。
- 行政としての賓客のお出迎えは、私自身が先頭に立ち、大阪市長、副知事、大阪市副市長、儀典長と協力してやっていく。
- 皆さんにぜひ力を入れてもらいたいことは、国際交流、ビジネス、国際金融、大阪産（もん）の4つの重点分野。この中でも、より強化してもらいたいのがビジネスの分野。
- どの海外パビリオンもビジネスに力を入れており、ビジネス交流の場がある。ここに万博の副次的な経済効果があると思っている。賓客は私に対応するが、ビジネスの分野はそれぞれの部局長で対応することになると思う。商工労働部が中心になると思うが、強い意識を持って情報のキャッチと、大阪市や、関西経済界との連携、そして大阪の中小企業と繋ぐことを意識してほしい。繋げ役は行政にしかできない。
- そのためにもどのような体制がよいのか、考えていただき、記録もしっかり残していただきたい。
- 大阪の経済成長にとって非常に大きなチャンスが訪れることを意識してほしい。

以上。